光と闇のクライマックスへと向かうために――

KINGDOM HEARTS III

キングダム ハーツIII ファーストブレス

first breath

『キングダム ハーツ』シリーズの最新作にして、
ソラを主人公とした“ダークシーカー編”の最終作、『キングダム ハーツⅢ』が発売！
すべてがつながるとき、ソラたちとマスター・ゼアノートとの戦いは
どのような結末を迎えるのだろうか――。

ソラとつながる人々や世界について、「目覚めの力」を取り戻すために必要な知識など、
終幕を見届けるべく旅立つ人々のために、この一片の書を贈ろう。

キングダム ハーツⅢ
●ＰＳ４　●発売中（2019年1月25日）　●ＲＰＧ　●スクウェア・エニックス
●¥8,800（＋税）、DL版：¥9,504（税込）、
キングダム ハーツ インテグラムマスターピース（※1）：¥18,333（＋税）
キングダム ハーツ インテグラムマスターピースDL版：¥16,848（税込）
※1：パッケージ版はスクウェア・エニックスe-STORE専売です。

ある日“キーブレード”という鍵型の剣を手にした少年ソラは、
離ればなれになってしまった親友のリクとカイリを取り戻すため、
王様（ミッキー）の命を受けたドナルドとグーフィーと共に旅に出た。
世界を救うためには、光と闇の両方の世界から鍵をかける必要があり、
親友のリクは闇の世界に残る選択をした。

世界で暗躍する“XIII機関”という組織は、
世界の心、人の心の集合体ともいわれている
“キングダムハーツ”の完成のために必要な
“キーブレード”を持つソラの前に何度となく立ちはだかり、
さまざまな戦いを引き起こしてきた。

これまでの“キングダムハーツ”をめぐる戦いが、
キーブレード戦争を引き起こそうともくろむ
マスター・ゼアノートの意のままに進んでいたことを知ったソラたちは、
闇に対応する7人の光の守護者をそろえようとしていた。

王様とリクは歴戦のキーブレード使いの居場所を探し始め、
ソラ、ドナルド、グーフィーの3人は「目覚めの力」を取り戻すために、
再びさまざまなディズニーのワールドを駆けめぐって行くのだった。

Character Guide

●主要キャラクターの関係性をチェック！

ここでは、『ＫＨⅢ』の物語に大きく絡む主要人物たちを紹介。キャラクター同士の関係性を確認し、シナリオへの理解を深めよう。

ディズニーキャッスル

チップ

▶グミシップの整備を主に担当するシマリス。歯が1本なのが特徴。

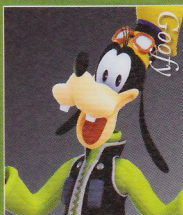
デール

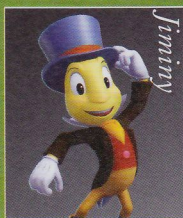
▶チップとともにグミシップの整備を担当。こちらは歯が2本ある。

ドナルド ダック

▶ディズニーキャッスルの王宮魔導士。過去数度にわたってソラと一緒に旅に出る。本作でも自慢の魔法でソラを助ける。

グーフィー

▶心優しい、ディズニーキャッスルの王宮騎士隊長。ドナルドと一緒にソラと旅をしてきた仲で、3人のムードメーカー。

ジミニー

▶ソラとの冒険を"ジミニーメモ"として記録する、コオロギの紳士。本作でも、よりパワーアップしたメモの作成に努める。

王様

▲ディズニーキャッスルを治める王。卓越したキーブレードの使い手でもある。

ソラの旅の仲間

デスティニーアイランド

カイリ

▶ソラとリクの幼なじみの少女。純粋な光の心を持つ"セブンプリンセス"の1人で、本作ではキーブレードを手に活躍する。

ソラ

▶『KHⅢ』の主人公。キーブレードの使い手として過去二度も世界を救い、本作では闇の勢力との最終決戦に立ち向かう。

リク

▶ソラの親友。かつては自分の身に潜む闇に苦悩していたが、多くの戦いをへて克服し、キーブレード使いとして新たな旅に出る。

深い繋がり

ナミネ

▲カイリと深い関係がある少女。ソラの記憶を操作する力を持つ。

ソラの記憶にかかわる

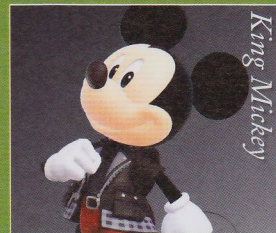
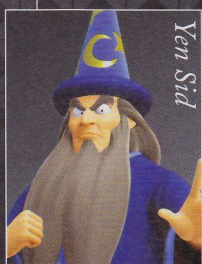
賢者アンセム

▲心の研究の第一人者であり、かつて6人の弟子に裏切られた賢者。

かつて敵対

リク＝レプリカ

▲ヴィクセンによって生み出された、リクそっくりのレプリカ人形。

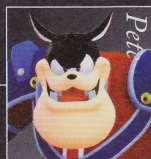
師弟

イエン・シッド

◀不思議な塔に住む偉大な魔法使い。王様を鍛え上げた師匠でもある。

黒い箱を探す

マレフィセント

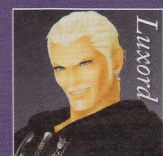
◀ソラたちキーブレード使いと何度も衝突してきた魔女。本作でも怪しい動きを見せる。

深い繋がり

ピート

◀行く先々で悪事を働くやっかい者。マレフィセントと組んで行動するが、空回りが目立つ。

No.9 デミックス

◀ノリが軽く、表情がコロコロ変わってつかみどころがない若者。

No.10 ルクソード

◀常に余裕を漂わせ、賭け事になると全力で挑むギャンブラー。

No.13 ロクサス

▲ソラと深い結びつきを持つ少年。自分の正体への疑念から機関を離れることになる。

親友？

No.14 シオン

◀機関の14番目のメンバーとして加わった少女。ロクサス同様、キーブレードを扱える。

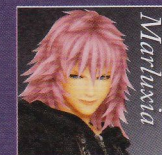
No.7 サイクス

▶機関の副官を務める青年。アクセルとは人間時代に親友同士だったが、のちに決裂する。

かつての親友

No.8 アクセル

▲ロクサスの親友。一度は消滅したが、その後"リア"という名の人間に戻り、ソラに力を貸す。

No.11 マールーシャ

◀忘却の城を管理する実力者。裏で機関への反逆をもくろんでいた。

No.12 ラクシーヌ

◀機関の紅一点。マールーシャと手を組み、機関の乗っ取りを図る。

旅立ちの地

ヴェントゥス
◀キーブレードマスターを目指して修行を積む少年。かつての戦いをへて、現在はある場所で眠りにつく。

テラ
◀正義感の強い、生真面目なキーブレード使い。マスター・ゼアノートの策略にハマり、肉体を奪われる。

アクア
◀師からキーブレードマスターとして認められた、心強き女性。友を救うため、闇の世界に落ちる。

師弟

肉体を奪われる

マスター・エラクゥス
▲テラたち3人の師匠。兄弟子のマスター・ゼアノートとは、信念の違いから過去に衝突している。

兄弟弟子

マスター・ゼアノート
▲これまで描かれた物語の黒幕。キーブレード戦争を起こすため、"7つの光"と"13の闇"をぶつけようとする。

ヴェントゥスから作り出す

ヴァニタス

◀ヴェントゥスの心から取り出された闇が具現化した存在。

同一人物

ヤング・ゼアノート
◀マスター・ゼアノートの青年時代の姿。時を超える力を持つ。

消息を追う

テラの肉体を奪った姿

アンセム
▲テラ=ゼアノートが、心を捨てたことで誕生したハートレス。

肉体を奪う

ハートレス

テラ=ゼアノート
▲過去の戦いで、マスター・ゼアノートがテラの肉体を奪った姿。

ノーバディ

XIII機関

No.1 ゼムナス

◀テラ=ゼアノートが心を捨てた際に、同時に生まれたノーバディ。かつてXIII機関を率いて暗躍する。

協力

リクのデータをもとに生み出す

人間に戻った姿

イエンツォ
◀ゼクシオンが人間に戻った姿。心を染めていた闇は消え、『KHIII』ではソラに積極的に協力していく。

No.4 ヴィクセン
◀データ取集と実験を好む研究者。優れた頭脳の持ち主だが、プライドが高く非常に短気。

No.2 シグバール
◀機関の古参メンバーの1人。人間だった頃から、マスター・ゼアノートに加担している。

No.6 ゼクシオン
◀ていねいな言葉づかいで話す青年。自分の手を汚さずに物事を動かそうとする一面がある。

No.5 レクセウス
◀筋骨隆々の見た目にふさわしい武人。寡黙な性格で、必要最小限の言葉しか語らない。

No.3 ザルディン
◀独特な髪型が特徴の大男。精神攻撃を得意とし、弱みにつけこんで相手を操ろうとする。

CHECK キーブレード戦争をもくろむマスター・ゼアノートとは?

伝説のキーブレード戦争を起こし、世界を闇で覆わんとするマスター・ゼアノート。彼に関するキーワードをチェックしよう!

▲マスター・ゼアノートは少年時代からキーブレード戦争に興味を抱き、今にいたるまで暗躍してきた。

●マスター・ゼアノートの分身

マスター・ゼアノートの本来の姿は老人だが、若き日の自分や、ハートレスやノーバディとなった自分など、さまざまな分身が存在する。これらの分身たちは"13の闇"として、ソラの前に立ちはだかる。

◀マスター・ゼアノートの分身となる者たち。

▲ヤング・ゼアノート、アンセム、ゼムナスの3人は、とくに代表的なマスター・ゼアノートの分身だ。

●真XIII機関

マスター・ゼアノートと、その分身からなる"13人の闇の探究者"たち。ソラたち"7人の光の守護者"とぶつかることで、キーブレード戦争再来のカギとされる"χブレード"を生み出そうとしている。

◀かつてXIII機関の一員だった者も多く加わる。

▲メンバーにはマスター・ゼアノートの心が注がれており、いわば"13人のゼアノート"と呼べる。

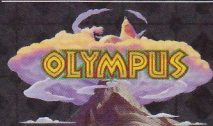
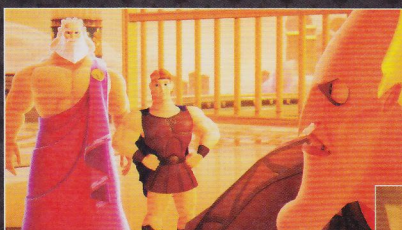
World Guide

◉ソラたちが訪れる数々のワールドを紹介

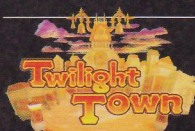
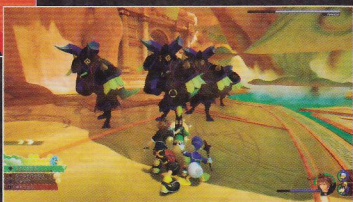
ディズニーの作品の世界を冒険できることが、1つの魅力の本シリーズ。『KHⅢ』でも新旧含めて魅力的なワールドが多数登場する。ここではそれらを紹介!!

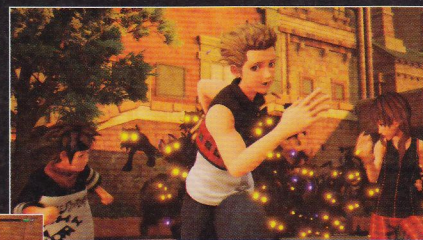
オリンポス

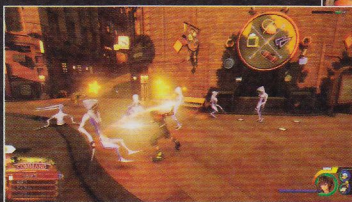
from「ヘラクレス」

これまでの力を失ってしまったソラは力を取り戻す方法を探るために、ヘラクレスのもとを訪ねる。そこで、ヘラクレスに復讐心を燃やすハデスがいた。はたして、ソラは無事に目的を達成できるのか!?

ハデスの復讐劇が始まる!

▲ヘラクレスの父・ゼウスやタイタン族を巻き込み、かつてない規模の騒動が起こる。

▶おなじみのコロシアムではなく、今回はオリンポスの山や天界などが冒険の舞台となる。

トワイライトタウン

『KHⅡ』で初登場した、夕日に照らされた街。ロクサス救済のためにこの街を訪れたソラは、以前に知り合ったハイネ、ピンツ、オレットとともに"もう1つのトワイライトタウン"の調査に乗り出す。

街を襲うノーバディとハートレスを退治せよ

◀▲「トワイライトタウン」に降り立った矢先に、ノーバディやハートレスと遭遇するソラたち。ハイネたちとの再会をよろこぶのは、街を襲う怪物を片付けてからだ!

トイボックス

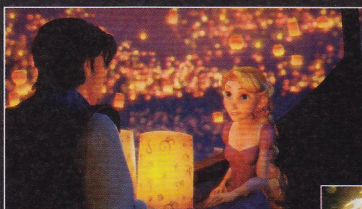
from「トイ・ストーリー」

おもちゃの姿でこのワールドに足を踏み入れたソラたちは、アンディのおもちゃであるウッディたちと出会う。彼らの周りでは最近、仲間が姿を消す不可解な事件が起きていた。ソラたちは謎を解明するため、とあるおもちゃ屋を調べる。

ウッディやバズと一緒に異変の調査へ!!

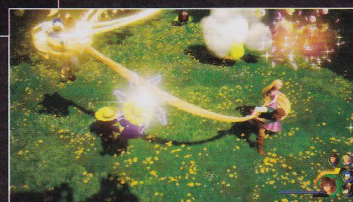
◀ウッディとバズがパーティメンバーとして参加。強力な連携技で敵を一掃しよう。

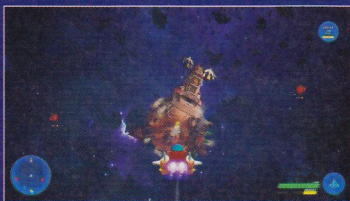
キングダム・オブ・コロナ

from「塔の上のラプンツェル」

幼い頃から塔で暮らすラプンツェルは、外の世界にあこがれていた。ある日、偶然出会ったフリンの協力で塔を出るが、その背後には彼女を連れ戻そうとする母、ゴーテルと真XIII機関の影が……。

▲毎年、自分の誕生日に現れる"空飛ぶ灯り"を直接見たいと願っていたラプンツェル。ソラやフリンの協力で願いを叶える。

長い髪をバトルで活用!

▶バトル中にラプンツェルが使う武器は髪。自慢の長い髪を使った連携技も存在する。

CHECK ワールド間の移動は、おなじみのグミシップで!

各ワールドへの移動手段は、シリーズおなじみのグミシップ。手に入れたグミで好きなシップを作り、新ワールドへの航路を切り拓いていく。『KHⅢ』では従来よりもゲーム性がパワーアップし、探索要素も盛り込まれている。

▲グミシップは、シューティング形式のミニゲームになっている。

セーブポイントのエリアに着陸できる

◀該当ワールドのセーブポイントエリアが、着陸場所として選択できる。

アレンデール

from「アナと雪の女王」

寒風吹きすさぶ雪山でソラたちが出会ったのは、悲しげな表情を浮かべて走り去るエルサだった。彼女を放っておけないソラはあとを追うが、その途中で真XIII機関のラクシーヌと遭遇する。

▲他人を拒絶し、独りで生きていこうと決意するエルサ。そんな彼女の動向にラクシーヌは関心を寄せるが、はたしてその狙いとは?

マシュマロウとソラが共闘!?

◀バトルでは、雪男のマシュマロウが力を貸してくれる。外見は怖いが頼もしい!

モンストロポリス

from「モンスターズ・インク」

ソラたちがモンスターの姿になって訪れたのは、"モンスターズ・インク"という会社が建つワールド。そこで働くサリーとマイクは、人間の子どもの"笑い"をエネルギーに変えているが、そんなサリーたちを快く思わない者が事件を起こす。

"真心込めて脅かします…?"

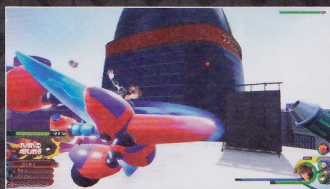
▲サリーやマイクたちもバトルに参戦！　普段とは異なる姿で、モンスターたちが暮らす世界を大冒険！

サンフランソウキョウ

from「ベイマックス」

見たことのない大都会にたどり着いたソラたちは、街を守る"ビッグヒーロー6"と出会う。彼らと打ち解け、ともにハートレス討伐にいそしむソラたちは、やがて奇妙な敵と遭遇することに。

"ビッグヒーロー6"と街の平和を守れ

◀総勢9名で、ハートレスを退治する。

▲ベイマックスに乗って空中戦へ。ダイナミックなバトルを体験することができる。

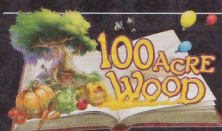
▲巨大なハートレスが出現。キーブレードの変形やベイマックスとの連携を駆使して戦おう。

ザ・カリビアン

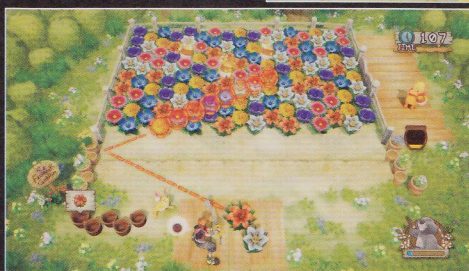
from「パイレーツ・オブ・カリビアン」

ソラたちは、以前一緒に冒険したジャックと再会。ジャックはデイヴィ・ジョーンズとの因縁にケリをつけるため、"箱"を探しているという。そこへ、真XIII機関のルクソードも現れ、彼もまた"箱"を探しているというが？

海賊衣装で大海原を冒険

▲ワールドの雰囲気に合わせ、ソラたちも海賊衣装にチェンジ。ジャックとともに、デイヴィ・ジョーンズに立ち向かう。

100エーカーの森

from「くまのプーさん」シリーズ

魔法使いのマーリンから、"プーが住む絵本"の表紙に異変があると伝えられたソラ。原因を解明するために「100エーカーの森」を訪れ、プーたちと再会をはたす。そこでは、困った様子のラビットから相談を持ち掛けられ……。

▲おなじみのメンバーが森に集結。ほかのワールドとはちょっと異なるグラフィックにも注目だ。

ミニゲームに挑戦しよう！

◀「100エーカーの森」の目玉といえば、やはりミニゲーム。ハイスコアを出せば、ごほうびも!?

CHECK ほかにもこんなワールドが！

ここまで紹介したワールド以外にも、「レイディアントガーデン」や「ディズニーキャッスル」など、過去作でおなじみのワールドも登場する。実際に訪問しないワールドもあるが、どの場所もシリーズファンにとっては印象的な場所のはず。

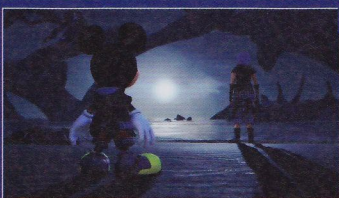
不思議な塔

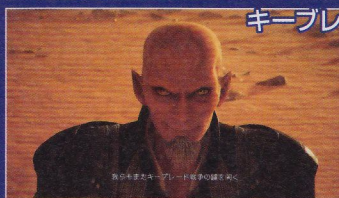
◀偉大なる魔法使い、イェン・シッドが住む塔。ソラたちは今回ここから冒険に出る。

ディズニーキャッスル

◀ドナルドやグーフィーの故郷。チップとデールはここからソラたちの旅を支える。

レイディアントガーデン

◀賢者アンセムが治めていた街。人間に戻った弟子たちは、この地を拠点に活動している。

闇の世界

◀光の世界の裏側に位置する。この場所のどこかに、アクアがいるというのだが…!?

キーブレード墓場

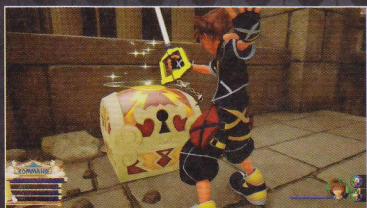
◀かつてキーブレード戦争が起こった地。荒野には、キーブレードが墓標のように並ぶ。

◉ワールドをめぐるための知識を解説

System Guide

ワールドをめぐるにあたって覚えておきたい基礎知識をピックアップ！　探索・移動、バトル、アビリティ、グミシップの4つの項目に分けて解説する。

探索・移動 ▶ 世界の隅々まで歩き回って宝箱を回収

新たなワールドに到着したら行動の目的を確認し、フィールドを隅々まで歩き回りながら進んでいこう。その道中では敵とのバトルが発生するほか、アイテムや食材などが入手できる。急いで進むと見落としやすいので、右スティックでカメラを回転させ、壁の裏側や高い場所などもチェックしたい。

地図を探して入手

▲行動開始地点の近くの宝箱に入っていることが多い。入手すると、画面右上にナビマップが表示される。

◀宝箱からは装備品やアイテムなどが入手可能。入手すれば冒険が有利に進められる。

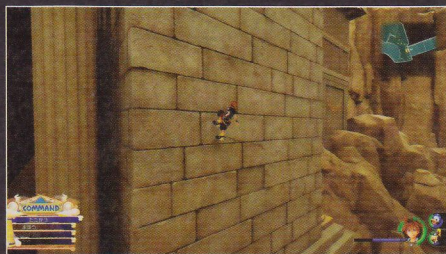
あちこちにある宝箱を探そう

▼宝箱の総数と入手数はモバイルポータルの「宝箱リスト」で確認できる。すべて集められるかな？

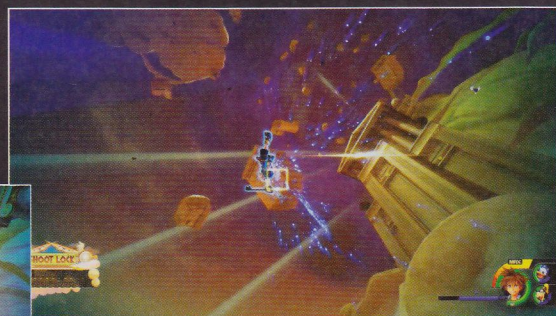
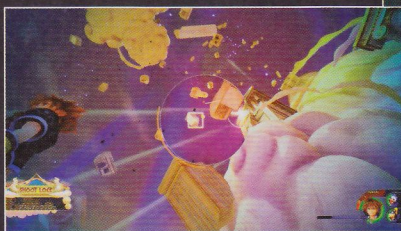
見つけた食材で料理に挑戦！

◀食材のなかには、道端で回収できるものも！　近くを通過すると表示されるので、逃さず入手したい。

POINT 1 フリーランで建物の上へ

左スティックを倒していれば、小さな段差や幅の狭い足場はジャンプをしなくても乗り越えられる。そのほか一部の壁も、壁方向に左スティックを倒していれば駆け上がることが可能。駆け上がっている最中でも、途中でジャンプしたり、左右に方向転換することができる。

◀最頂部まで駆け上がって探索を。

POINT 2 アスレチックフローを利用した移動も！

R１ボタンを押し続け、シュートロックで敵や地形を照準に収めた状態で◎ボタンを押すと、その地点に瞬時に移動できるアスレチックフローが発動する。オリンポスでは、このアクションを利用して上方に進む場所があるので、操作に慣れておこう。

上方を見回して足場までジャンプ

▲複数の足場をロックし、連続で◎ボタンを押すのがポイント。フォーカスゲージは消費しないので、失敗したらやり直そう。

CHECK スタート時の選択による影響

ゲームの開始時には、タイトルメニューでゲームモード、そしてプロローグ部分でソラの初期ステータスや成長などにかかわる選択を行うことになる。それぞれの詳細についてフォローしておこう。

［ゲームモード］バトルの難易度などに影響

ゲームモードは以下の3つから選択できる。スタンダードモードでも、レベルを上げたり、装備を整えながら進めれば苦労する場面は少ない印象。アクション部分も楽しみたいならスタンダードモードがオススメだ。

■3つのモードの特徴

モード	特徴
ビギナーモード	敵が弱く、ゲーム初心者の方でも安心してプレイできるモード。ストーリーをじっくりと楽しみたい方などにオススメ
スタンダードモード	標準的なモードで、初めてプレイするのにオススメ
プラウドモード	敵が強く、スリリングなバトルを楽しむことができる

［めざめの園］初期ステータスや成長などに影響

シリーズでおなじみのチュートリアルパート「めざめの園」では、プレイヤーに2つの質問が投げかけられる。この回答によってソラの初期ステータスや、アビリティを覚える順番などが変化することになる。どれを選んでも最終的には変わらないので、悩まず好きに選んでもOK。

①キミは何を求める？

右	均衡を求める	どちらにも偏らない肉体と精神
中央	体力を求める	簡単には倒れない強靭な身体
左	ふしぎな力を求める	能力を駆使するわき立つ精神

②キミは何を学びたい？

右	ふしぎな力	目には見えない内なる強さ
中央	攻め込む力	誰にも負けない勇敢な強さ
左	守りぬく力	仲間を助ける優しき強さ

キャンプメニュー | 冒険を進めながら、こまめに情報をチェック

▲「りょうり」「モバイルポータル」の項目は、ゲームを進めると追加される。

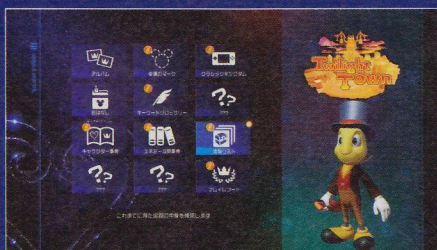
フィールドでOPTIONSボタンを押すと（バトル中は除く）、キャンプメニューに移行する。ここでは装備やアビリティを変更したり、メンバーたちの状態のカスタマイズなどが行える。各ワールドで、ゲストとしてパーティに加わる仲間たちの装備なども調整できるので、仲間が増えたらチェックするのを忘れずに！

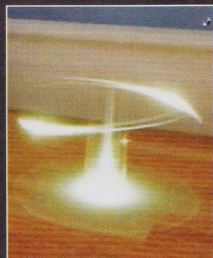
そうび
◀各キャラクターに、武器、防具、アクセサリー、アイテムを装備させることができる。ショップや宝箱から入手したら装備しよう。

アビリティ
▶キャラクターに新たなアクションや能力を追加して強化することが可能。詳細についてはP.12で解説しているのでチェック！

カスタマイズ
◀ソラのショートカットや仲間たちのバトルスタイルを設定できる。

CHECK 「ジミニーメモ」は「モバイルポータル」に収録

過去作では「ジミニーメモ」で冒険の記録などが確認できたが、本作では「モバイルポータル」となってグレードアップ。撮影した写真を閲覧したり、「クラシックキングダム」でミニゲームも楽しめるようになった。ゲーム序盤では解放されない項目も！

◀メモ帳から携帯型の端末になり、機能も大幅にグレードアップされた。

セーブポイント | ワールドから出ることも可能

ワールドのあちこちにあるセーブポイントでは、光に触れるとHPとMPが回復。そこで△ボタンを押すと、進行データのセーブなどが行える。イベントやバトルの前後に設置されている場合が多いので、見かけたらとりあえずデータをセーブしておきたい。

コマンド
- セーブ
- エリアセレクト
- ワールドマップ
- レストラン
- チュートリアル
- タイトル

ワールドマップ

▲ストーリーの途中でもワールドマップに戻ることが可能。そこから別のワールドを選んで進むこともできる。

エリアセレクト

通過したセーブポイントに移動できる
◀一度通過したセーブポイントなら、自由に移動できる。再訪して宝箱などを探したいときには、この方法で移動しよう。

CHECK 料理の作成はここで

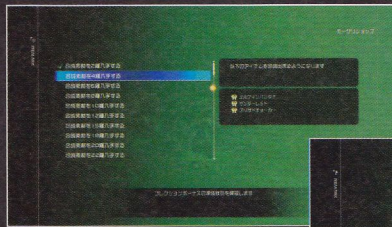
トワイライトタウンで発生する料理のイベントをクリアすると、セーブポイントに「りょうり」のコマンドが追加され、ここで料理が作れるようになる。実行するにはあちこちで入手できる材料が必要なので、たくさん集めておこう。

▲レシピも豊富でかなり奥深い。また、作った料理の効果も大きいので、うまく利用していこう。

ショップ | 素材を集めて報酬をゲット

おなじみの“モーグリショップ”。セーブポイントの近くにあることが多く、冒険を進めることで商品リストが充実していく。ここでは防具、アクセサリー、回復アイテムなどが購入できるほか、アイテムの合成やキーブレードの強化も可能。たくさん買い物をすると、プレゼントがもらえることもある。

コマンド
- アイテム合成
- キーブレード強化
- フォトミッション
- コレクションボーナス
- 合成素材リスト

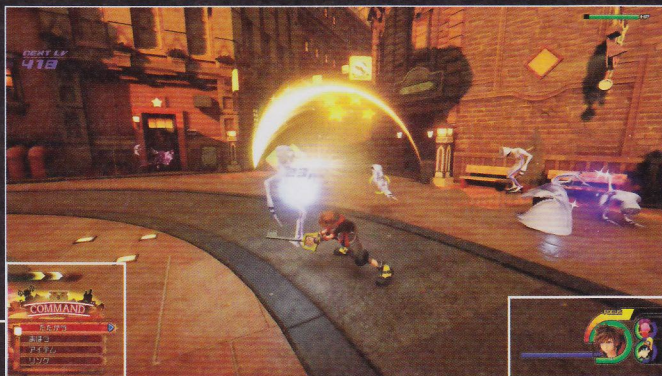
アイテム合成
◀敵を倒して合成素材を集めると、合成できるアイテムが増えていく。積極的に合成して、よりよい装備品をそろえていこう。

キーブレード強化
▶基本性能がアップしたり、アビリティが解放される場合も！ ショップを訪れたら、強化できるかどうかチェックすること。

バトル ▶ アクションバトルの基本を解説

本作のバトルは、シリーズおなじみのアクションバトル。基本的には◎ボタンを押して攻撃すればOKだ。◎ボタン連打でも華麗なコンボを決めることができるが、状況に応じて△ボタンのほか「まほう」や「アイテム」を画面左下に表示されるコマンドリストから選んでいこう。

画面の見方

コンボのゲージ

敵を攻撃していると、コマンドの上部にゲージが表示される。このゲージの３つ目が最大になるか、特定の条件を満たすとシチュエーションコマンドが表示され、△ボタンで発動できる。ゲージは、攻撃をやめてしばらく時間が経過すると消える。

バトルコマンド

バトルで使用できるコマンド。方向キーの上下でカーソルを動かし、◎ボタンで実行する。普段は「たたかう」が選択されているので、◎ボタンを押すだけでキーブレードで攻撃できる。

HPゲージ

ダメージを受けると減少し、一定値以下になるとアラームが鳴る。0になるとゲームオーバーだ。

MPゲージ

魔法を使うと減少し、0になると最大まで回復する。「リンク」を実行すると、すべて消費される。

フォーカスゲージ

アスレチックフローとシュートフローで使用するゲージ。敵を攻撃するとたまり、R１ボタンを押すと、ゲージがなくなるまでの間、目標をロックオンできる。アスレチックフローではゲージを消費しないが、シュートフローの場合は消費する。

CHECK ゲームオーバー時の再開方法

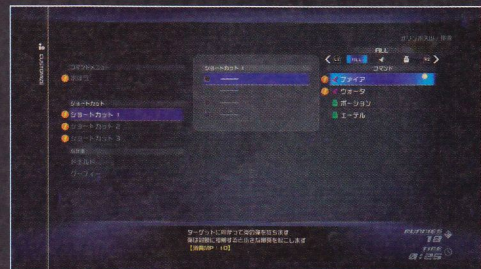
ソラのＨＰが０になった場合、コンティニューかデータをロードしてプレイを再開する。直前から再挑戦するならコンティニューを選ぼう。

▲レベル上げが必要なら、ロードゲームからやり直しを。

バトル指南 準備編

敵と遭遇してバトルに突入すると、OPTIONSボタンを押してもキャンプメニューが開けなくなる。バトルの準備は、前もって行っておきたい。

POINT 1 バトルコマンドのショートカットを設定しておこう

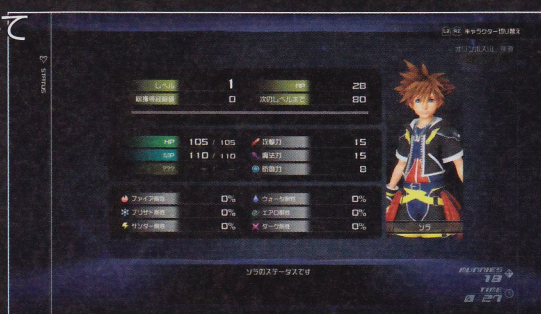
コマンドのショートカットは「Ｌ１ボタン＋◎、△、□、⊗ボタン」という操作で瞬時に使えるようにするもの。設定・使用方法は「①キャンプメニューのカスタマイズでショートカットを選択→②◎、△、□、⊗ボタンに、まほう、アイテム、リンクなどのコマンドを設定→③バトル中にＬ１ボタンを押すとショートカットコマンドが表示され、◎、△、□、⊗ボタンで実行可能」に。

▲バトルの最中にコマンドで魔法など選んでいると効率が悪い。ショートカットを設定しておけば、瞬時に使うことができる。

SHORT CUT
ケアル
サンダー
ファイア
ブリザド

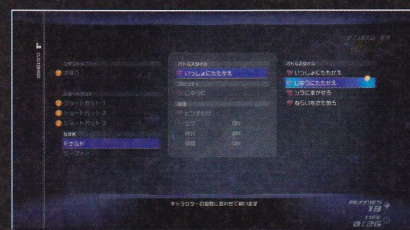
Ｌ１ボタン＋上下で変更

◀ショートカットは、最大３つのページに各４つのコマンドを設定可能。使用するときはＬ１ボタン＋方向キーの上下でページを切り替え、◎、△、□、⊗ボタンを押す。自分が使いやすいように設定しておこう。

POINT 2 敵を倒してレベルを上げよう

移動中に遭遇した敵は、すべて倒す方針で冒険を進めよう。こうすればキャラクターがレベルアップし、なおかつアイテム合成に必要な素材も入手できる。準備を整えながら進めれば、苦戦する場面も少なくなるだろう。

◀レベルアップで攻撃力、魔法力、防御力が上昇。さらにアビリティを覚えることもある。

POINT 3 メンバーの状態や装備を整えよう

パーティに加わった仲間たちの装備、バトルスタイル、アビリティも変更可能。まったく変更しなくても問題はないが、回復アイテムを持たせたり、バトルスタイルを調整するだけで活躍度がアップし、ピンチを救援してくれることが増えるだろう。

行動も設定可能

▲回復する相手はソラに設定。これでソラのＨＰが減少したときに回復してくれる。

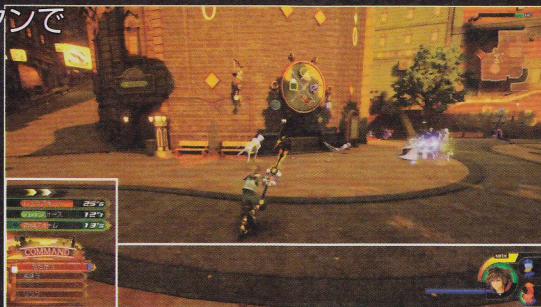
防具・アクセサリーアイテムを装備

◀ずっと一緒に行動するドナルドとグーフィーは、武器も変更できる。ショップで入手して装備し、積極的に強化しよう。

バトル指南 アクション編

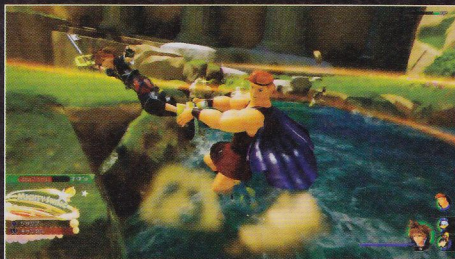
バトルではキーブレードとまほうを軸に、さまざまな手段で敵を攻撃することができる。足を止めずにフィールドを動き回りながら、攻撃を繰り出していこう。

POINT 1 ゲージをためて、△ボタンでシチュエーションコマンドを実行

バトルでは「①R1ボタンで敵をロックオン→②○ボタンで攻撃してコンボのゲージをためる→③シチュエーションコマンドが表示されたら△ボタン」という流れが基本となる。シチュエーションコマンドによるアクションはいずれも強力なので、うまくゲージをためよう。そのほか、同じ魔法で攻撃し続けると、同系統の1段階上位まほうが使えるようになることも。

△ボタンで発動

◀コマンドと同時に制限時間が表示され、0になると消えてしまう。複数表示された場合は、L2ボタンで切り替えられるので、制限時間の短いものから実行しよう。

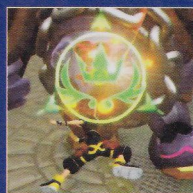
連携アクション

◀パーティメンバーと力を合わせ、強力な攻撃を繰り出す。発動するだけで攻撃できるものと、発動中に何らかのアクションができるものがある。その場合は、コマンド欄に表示されるので注目しよう。

キーブレード変形

▶フォームが変化し、キーブレードごとに固有の攻撃が出せる。変化後に△ボタンを押すとフィニッシュ攻撃が可能だが、時間内に攻撃を重ねると上位のものに変化するキーブレードも！

ソラが黒色に！

◀「レイジフォーム」を実行すると、『KHⅡ』に登場したアンチフォームのようにソラの体が黒色に。変則的なアクションが可能になるが、「リスクチャージ」を実行するとダメージを受けるので注意！

CHECK チャンスマーカーを攻撃するとアトラクションフローが可能に

チャンスマーカーが表示された敵を攻撃するとアトラクションフローのシチュエーションコマンドが出現し、△ボタンで発動できる。発動するアトラクションフローは、フィールドによって異なる。

コマンドを確認して操作

▲効果中に行えるアクションは、アトラクションフローごとに異なる。△ボタンを押すとフィニッシュ攻撃が可能だ。

POINT 2 敵の攻撃にもしっかり対処

道中で遭遇する強敵や、最後に待ち受けるボスとのバトルでは、こちらから攻撃するだけでなく、敵の攻撃に対処していかないと劣勢に追い込まれる。敵が放つ攻撃をガードしたり、ダメージを受けたら手早く回復すること。

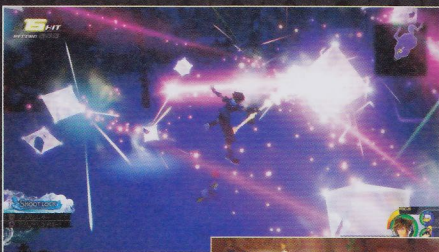
ガードと回避で猛攻をしのげ

◀移動しながら□ボタンを押すと、ドッジロールで回避。立ち止まって□ボタンを押すと、ガードで敵の攻撃を防ぐことができる。ただし有効時間があるので、何度も練習して感覚をつかんでおこう。

アイテムやケアルなどで回復

▶ソラのHPは、アイテムの「ポーション」や「ハイポーション」、まほうの「ケアル」などで回復できる。コマンドで選んでいると時間がかかるので、ショートカットに設定して使うのが基本となる。

POINT 3 ほかにもさまざまな攻撃手段も！

通常のバトルではもちろん、強力なボスとの戦いでも威力を発揮してくれる「シュートロック」と「リンク」について解説する。ほかの攻撃の合間などに繰り出し、敵のHPを着実に削っていこう。

シュートロック

◀フォーカスゲージを消費して繰り出す攻撃。R1ボタンを押し続けて複数の敵をロックオンし、○ボタンを押すと発動する。攻撃の特徴はキーブレードごとに異なり、敵のHPを吸収できるものも！

リンク

▶MP最大時に「リンク」のコマンドで、全MPを消費して発動する。出現時にソラのHPを最大まで回復してくれる。攻撃方法は呼び出した仲間ごとに異なり、独自のアクションで戦ってくれる。

アビリティ▶ さまざまな能力をセットして強化！

アビリティとは、キャラクターたちが身につけている特殊な能力。装備するだけで効果が発動するタイプと、装備したのち、特定の条件を満たすと効果が発揮されるタイプがある。各アビリティには装備に必要なＡＰが設定されており、キャラクターのＡＰの総量ぶんだけ自由に着脱が可能だ。

◀最初から複数を身につけているが、新しいアビリティはキャラクターのレベルアップで覚える。

自分の戦い方に合わせて装備

◀ＡＰの総量は、キャラクターの成長で増加する。効果を確認し、優先順位を決めて装備させよう。

基本のアビリティ

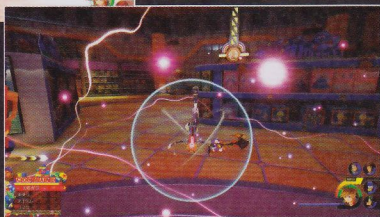
大きく分けて3つのタイプがある

種類
- ●アクション系
- ●ムーブ系
- ●サポート系

アビリティは大きく3つに分類されていて、それぞれで役割が異なる。キャラクターが成長し、装備できる種類が増えたら、アクション系とムーブ系を優先して装備するのがオススメだ。

▲ムーブ系の「ドッジロール」は最初から取得。回避行動に不可欠なアビリティなので、はずさないように。

アクション系とムーブ系を装備してパワーアップ

▶アクション系の「エアリカバリー」。こちらもバトルで欠かせないものだ。

キーブレードのアビリティ

キーブレード強化で新たに取得可能

発生条件
- ●フォームチェンジ後
- ●キーブレード変形後
- ●シュートフロー

本作ではキーブレードもアビリティを備えていて、装備してフォームチェンジ、キーブレード変形、シュートを行うと効果が発生する。キーブレードを強化することでアビリティも増える。

▲フォームチェンジやキーブレード変形により、繰り出せる攻撃の種類が増える。

キーブレード変形が1段階、2段階と進むと……

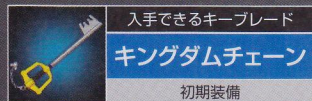
◀何段階に変形するのかはキーブレードごとに異なり、段階が進むほど攻撃も強力に。

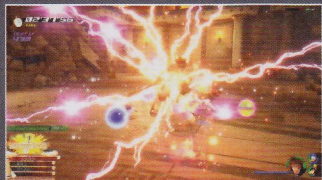
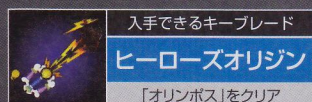
SYSTEM PICK UP

●序盤のワールドで入手できるキーブレードの特徴

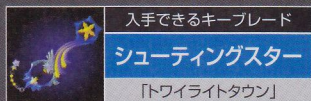
キーブレードは最大3つまで装備でき、バトルの最中でも方向キーの右入力で瞬時に切り替えられる。それぞれの性能を最大限に利用しよう。

◀敵に合わせて変えるなど、テクニカルに戦うことも！

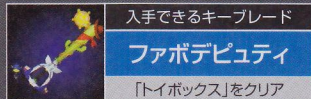
キーブレードは3つまで装備可能

入手できるキーブレード
キングダムチェーン
初期装備

ソラが最初に手にしたキーブレードで、本作での初期装備。変形の能力はないが、攻撃を連続で当てることで「2ndフォーム」にチェンジ可能で、攻撃のバリエーションが大幅に増える。

▲「2ndフォーム」のフィニッシュ攻撃は、範囲内の敵に強力な電撃を浴びせる。

入手できるキーブレード
ヒーローズオリジン
「オリンポス」をクリア

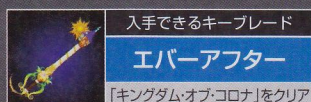
攻撃力に優れたキーブレード。変形後の「カウンターシールド」は、□ボタンを押し続けると一定時間ガード状態を維持。攻撃をガードして盾をチャージし、○ボタンでカウンター攻撃を放てる。

▲「カウンターシールド」のフィニッシュ攻撃は戦車の騎手になり、空中から稲妻を落とせる。

入手できるキーブレード
シューティングスター
「トワイライトタウン」

魔法力に優れたキーブレード。「ツーガンアロー」と「マジックランチャー」に変形でき、遠距離からの攻撃を得意とする。まほうをサポートするアビリティも多数備え、まほうとの相性がよい。

▲「シューティングスター」に変形後、R2ボタンを押し続けると連射攻撃が可能になる。

入手できるキーブレード
ファボデピュティ
「トイボックス」をクリア

「ブーストハンマー」と「ドリルパンチ」に変形できるキーブレード。いずれも攻撃力と攻撃範囲に優れ、フィールドでのバトルからボス戦まで、幅広く力を発揮してくれる。

▲「ブーストハンマー」に変形。大振りながら強力な一撃で、群がる敵に大ダメージを与える。

入手できるキーブレード
エバーアフター
「キングダム・オブ・コロナ」をクリア

高い魔法力を持つキーブレード。「ミラージュロッド」に変形後は杖となり、魔法弾を発射して攻撃する。また、幻影を生み出し、それらと一緒に魔法弾を発射して攻撃もできる。

▲幻影と同時に魔法弾で一斉攻撃。逃げ足の速い敵を追い詰めるのに役立つ。

グミシップ▶ 移動手段でありながらやり込み要素も充実

ワールド間の移動に利用するグミシップ。利用手順はワールドマップで目的地にマーカーをセットして、「出発」を選んで操作するグミシップを決定。フィールドに入ったらＬ１かＲ１ボタンを押し、セットしたマーカーを目指して進もう。周囲にある浮遊物は、破壊するとアイテムが出現するものもある。◎ボタンかＲ２ボタンのショットで破壊しながら進みたい。

各種コマンドはワールドマップで実行

▲グミシップのワールドマップでは「出発」「エディット」などのコマンドが実行可能。目的地にマーカーをセットすることもできる。

目的地を設定

▲マーカーをセットするとフィールドに表示され、迷子になることがない。ゲームを進めないとマーカーをセットできない場所もある。

ネビュラーラインを利用してマーカーを目指しながら前進

目的地に着陸

◀目的地に着いたら「上陸する」を選択。上陸後もセーブポイントから出られるので心配はいらない。

▲光の流れが可視化されたネビュラーラインに入ると、高速で目的地の近くまで移動できる。内部にはアイテムが浮遊しているので、それらを回収しながら進もう。

POINT バトルに挑戦してグミシップのグミレベルをアップ

グミシップにも「グミレベル」があり、バトルなどで経験値プライズを入手するとレベルが上昇。これにより各種要素が解放され、より大きな規模の船体をエディットできるようになる。バトルは、フィールドを浮遊しているエンブレムに接近すると発生し、バトル画面へと展開。勝利条件を満たせばフィールドに戻ることができる。積極的にバトルを行い、グミレベルをアップしよう。

エンブレムに近寄ると発生

▶こちらから接近して敵を撃破し、グミレベルを上げよう。

突発的に発生することも！

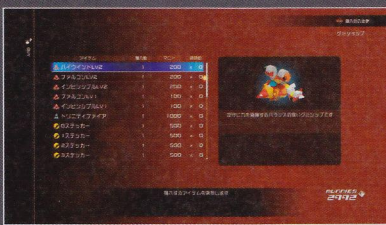
◀初めて上陸するワールドの手前には、ボスが待ち構えていることが多い。油断しないように！

回避行動は□ボタン

▲□ボタンを押すと、船体を回転させながら素早く移動するローリングが可能。隕石や敵の放つ弾などを回避するときに活用しよう。

SYSTEM PICK UP

●設計図を購入して新機体を獲得

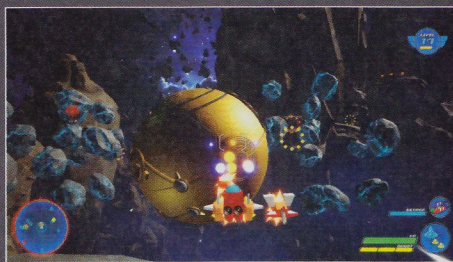
船体をエディットしたいけど、どうすればいいの？と悩んだら、まずショップで販売されて設計図を購入。こちらを改造しながら知識を深めていけば、オリジナルの船体をエディットする際にも役立つはずだ。

◀ショップで設計図を購入し、船体の構造などを学ぼう。

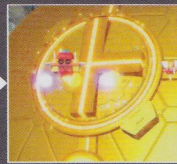
●タイニーシップを設定して攻撃力アップ

タイニーシップとは、グミシップに追従しながら自動的に敵を狙う小型の攻撃ユニット。グミレベルを上げると、最大２機まで設定可能だ。こちらも設計図をもとに組み立てたり、すべて自作することもできる。

◀設定するだけ活躍してくれるので、ラクに戦えるようになる。

●トレジャースフィアは逃さずに攻略

フィールドには、トレジャースフィアと呼ばれる球体の浮遊物も存在。そこにショットを当て、回路をつなげて起動させるとロックが解除され、経験値プライズや貴重なアイテムが手に入る。

ワールドマップでも確認できる

◀ワールドマップで、トレジャースフィアを目的地にして移動。接近したら中心点にショットを当て、そこから伸びる光のラインをつなげていく。

制限時間内に正確に狙おう！

◀ギアにショットを当てると回転し、回し切ると回路がつながる。制限時間内に達成できなくても、やり直しできる。

『KHⅢ』発売記念特別企画

『KH ユニオン クロス』をプレイして『KHⅢ』で使える“スターライト”をゲットせよ!!

iOS/Androidでプレイできるアプリ、『KH ユニオン クロス』。このゲームで特定の条件を満たすと、『KHⅢ』で使えるキーブレード“スターライト”がゲットできる。期間限定の連動企画だが今から始めても間に合うので、ここで掲載する解説を参考にぜひチャレンジしてみてほしい！

シリーズ最古の物語が展開

▶ゲーム内では、シリーズで一番古い物語が描かれる。なかには、ファン必見の展開も！

スターライト入手の手順

①『KH ユニオン クロス』で「エクストレス」を起動

アプリのタイトル画面で左下をタップし、「エクストレス」というモードを起動。もしくはタイトル画面から先に進んだ場合、画面右上の「menu」から「その他」→「エクストレス」と選択（※）。

②「クラシックキングダム」で目標スコアを達成

「エクストレス」のなかで「クラシックキングダム」を選択し、5つのミニゲームで目標スコアを達成する（各ミニゲームの解説は下参照）。目標スコアは累計なので、何度もプレイすれば必ず達成可能。

③プロダクトコードを発行して使用する

目標スコアをすべて達成したら、「エクストレス」で「限定チャレンジ」を選び、プロダクトコードの発行に進もう。機種選択でＰＳ４を選んでコードを発行し、PlayStation®Storeで使用すれば完了だ。なお、コードの入手期限は2019年４月30日23：59まで。

入手期限は2019年4月30日！

◀すべての目標スコアを達成したら、「限定チャレンジ」の画面から必ずプロダクトコードを発行すること！

※チュートリアル完了後に「エクストレス」がプレイ可能となります。

ミニゲーム解説01 THE BARNYARD BATTLE

目標スコア 12500

コンボ数を増やしてスコアボーナスを獲得！

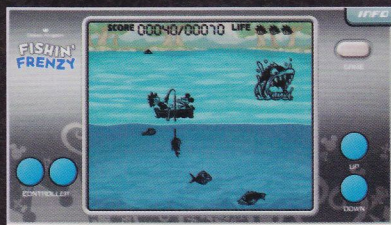
左右２つずつあるボタンを押して、敵を撃退するゲーム。敵が隣に並んだタイミングで攻撃するとPERFECT判定となり、コンボが続く。コンボ数を増やすとスコアにボーナスが付くので、いかにPERFECT判定を連続して出せるかが高スコアのカギとなる。あまり早く攻撃するとGOOD判定になってコンボが途切れるため、敵がしっかり隣に来てから攻撃ボタンを押そう。

▲▶PERFECT判定を出し続けて、コンボを維持することが重要。ゲームが進むと敵の出現する量が増えて動きも速くなるが、そのぶんスコアを稼ぎやすくなる。

ミニゲーム解説02 FISHIN' FRENZY

目標スコア 3750

巨大魚がやって来る位置を避けながら釣ろう

船を移動させながら魚を釣るゲーム。巨大魚とぶつからないことを意識すれば、比較的ミスなくスコアを稼げる。魚が針にかかったときも船を移動できるので、まずは巨大魚の回避を覚えよう。

◀巨大魚の動きは徐々に速くなるので、回避は早めに行おう。

ミニゲーム解説03 GIANTLAND

目標スコア 25回脱出

テーブル上の移動に細心の注意を払え!!

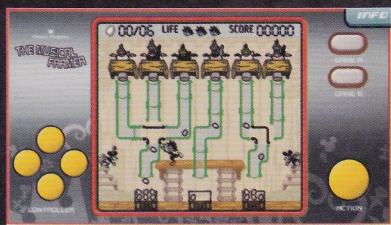
巨人の攻撃を避けて、部屋から脱出するゲーム。巨人の動きが速くなると、テーブル上で両拳を避ける移動が若干難しくなる。振り下ろされた拳の真横に張りつき、拳を上げたら一気に移動するといい。

◀拳を安定して回避できれば、比較的ラクにクリア可能。

ミニゲーム解説04 THE MUSICAL FARMER

目標スコア 2500

卵を渡すことより割らないことを重視せよ

卵を集めて、ミッキーとミニーに渡すゲーム。黒いパイプのなかに一度卵が入れば、そのパイプの向きを変えても卵は割れない。この仕組みを利用し、パイプ内で卵を割らないように立ち回ろう。

◀箱には卵が６つまで入るので、渡すのは後回しでもかまわない。

ミニゲーム解説05 THE KARNIVAL KID

目標スコア 15000

慣れてきたらソーセージを同時に焼くべし

お客の注文どおりに料理を渡すゲーム。操作が比較的忙しいので、最初のうちは１人１人の注文をていねいにこなそう。慣れてきたらソーセージを２本同時焼きに。ただし焼き過ぎには注意。

◀焼いているソーセージから煙が３つ出てきたら、皿に盛ろう。

『KH』シリーズを長年担当してきたライターによる、『KHⅢ』のプレイレポートをお届け。実際にプレイしてわかった、「ダークシーカー編」最終章のクオリティを存分に語る！

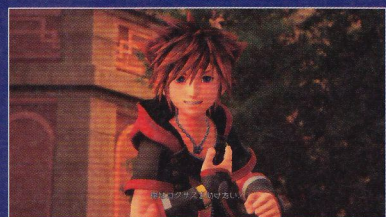
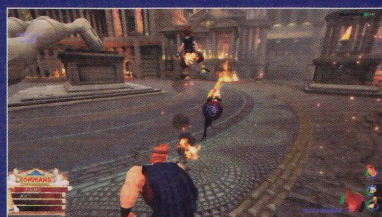
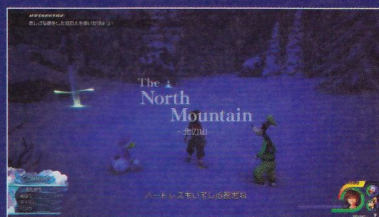
気になるところをしっかり掘り下げるスキのないシナリオ！

このプレイレポートを書いている時点での僕のプレイ状況は、本編で4つめのワールドをクリアしたあたり。ゲーム全体で見たらおそらくまだ序盤のうちだと思いますが、それでも『KHⅢ』が放つ圧倒的な魅力と完成度の高さはビシバシ感じられました！

●シナリオの切り込みっぷりに感激

バトルも寄り道要素も魅力的な『KHⅢ』ですが、僕がプレイしていて一番感動したのはシナリオの出来ですね。わりと序盤から切り込んだ話題がバンバン出てきて、シリーズファンが気になっている部分をちゃんとフォローしている印象でした。ネタバレを避けたいので具体的に書くのは難しいのですが、例えばロクサスについて。ロクサスといえば多くのファンから復活が望まれる人気キャラクターですが、これまでの経緯を考えると、復活はひと筋縄ではいかないとユーザーは知っています。そんな「復活させるにしても具体的にどうするの？」という話題が、シナリオのなかでしっかり描かれているんです。ほかにも、ヴェントゥスやアクアと比べると謎が多いテラの行方や、人間に戻ったXIII機関メンバーの動向などにも積極的に触れられていきます。シナリオを進めるほど、頭のなかでモヤモヤしていた霧が晴れていき、グイグイ物語に引き込まれていきました！　同時に、"『KHⅢ』ですべてを描き切る"という強い意志も伝わってきて、最終章らしいクライマックス感が素晴らしかったですね。ちなみに、現時点で一番好きなキャラクターはイェンツォです。ゼクシオンの頃からは考えられないほどの好青年ぶりが見られます（笑）。

●できれば1作目から追いかけてほしい

『KHⅢ』をプレイすればするほど感じるのが、「過去作を遊んでいたほうがより楽しめる」ということです。お話がつながっているから当然といえば当然ですが、物語だけでなく過去のシステムやBGMの知識もおもしろさに直結する作品だと思います。モーグリショップでなつかしの合成システムを見たときや、過去作のいろんなBGMのアレンジ版を耳にしたときは、『KH』シリーズファンでよかったなと心底感じました。シリーズは未プレイだけど『KHⅢ』は興味ある、という人は、ぜひ1作目から順番に追いかけていってほしいですね。今ならPS4でシリーズ作を全部プレイできますし！　（スズタク）

シナリオにとにかく引き込まれる！
▲序盤でも見どころのあるシーンが満載。まだ物語の結末は知らないので、これから見届けるのが楽しみです！

細部に見られるこだわり
▲敵から炎の攻撃を受けると、ソラが熱がるモーションを見せます。ボイス付きだったのでクスッとしました。

BGMも相変わらずイイ!!
▲写真だとその感動を伝えられませんが、今回もBGMがアツイですよ！

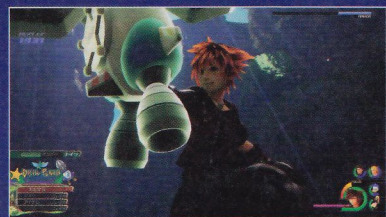
『KH』らしさ全開の内容でワクワクしながら楽しめました！

長らく続いた旅路に、ようやく1つのピリオドが打たれるのかと思うと、うれしいやら寂しいやら……。感慨深い気持ちでいっぱいです。はたして、どんな結末を迎えるのか？みなさんも気になっていると思いますが、今回プレイしたのはゲーム開始から序盤といえる部分までで、私も結末は知りません。ですのでネタバレなしで、プレイした感触をレポートしていきます。まず感じたのは"隅々まで『KH』だ"ということですね。ストーリーの進み方、ワールドでの展開、スリリングなバトル、ソラたち仲間のやりとり。そのすべてが進化していますが、プレイしていると安心感というか、1作目と2作目を思い出すというか。スタートした瞬間から『KH』の世界にどっぷりと浸り、味わい、噛みしめながら進めることができました。

●凝りまくりのバトルシーンに圧倒！

バトルは、シチュエーションコマンドのバリエーションに驚かされました。今回はキーブレードが3つまで装備でき、バトルの最中でも瞬時に切り替え可能。しかもキーブレードもアビリティを備えていますので、敵や状況に合わせてチェンジしながら戦うなど、テクニカルに戦えます。さらにシチュエーションコマンドで発動できる攻撃として、仲間との連携アクションやアトラクションフローを用意。そのほかシュートロックやリンクでも攻撃できたりして、順番に発動させているだけで敵がいなくなるほどでした（笑）。だからといって難しいわけではなく、細かいことは考えず普通に攻撃して、シチュエーションコマンドが表示されたら△ボタンを押して、という遊び方でも十分すぎるほど戦えるので、アクションが苦手な人でも安心です。ビジュアル的に、アクション的にハードルを越えつつ、ビギナーでも楽しめるという、このあたりは「さすが！」といえますね。

●本編以外にも楽しい要素が盛りだくさん！

幸運のマークの捜索、クラシックキングダムの収集、宝箱の回収、ショップの素材集め、料理、グミシップ関連の要素など、本編以外にも楽しいやり込み要素が満載！　とくにグミシップはバトルも凝りまくりで、船体のエディットにハマると、設計図やグミブロック集めに奔走して、本編進行をつい忘れる可能性も!?　それくらい深いので、隅々まで遊びつくしてください！　（Z佐藤）

キーブレードを探求するのもアリ！
▲最終段階まで強化して最強のキーブレードを調べたり、装備の組み合わせを考えたりと、こちらも楽しそうです。

ボスとのバトルはエキサイティング！
▲「オリンポス」では、巨大なタイタン族とのバトルが見どころ。そのスケール感には驚かされました。

料理のバリエーションも楽しみ！
▲今回のプレイではあまり触れませんでしたが、料理もかなり奥が深そうです。